

農業・農村の振興に関する 要望書



知事賞 「いけ！コンバイン！」

井上 駿くん（彦根市立 城南小学校）
(令和6年度田んぼ大好きふるさと農村子ども絵画コンクール)

令和7年8月4日

滋賀県土地改良事業団体連合会
国営農業水利事業滋賀協議会

要 望 書

平素は、農業農村整備事業の推進ならびに土地改良区等の運営に対しまして、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、長期化する国際紛争や異常気象など国内外で食糧事情の不安定さが懸念され、食料安全保障の確立・強化が喫緊かつ最重要課題となっています。

一方で、本県の農業・農村は、人口減少や農業従事者の高齢化などにより、農業の後継者確保や地域資源の管理が困難になるなど、極めて厳しい状況下に置かれており、とりわけ、物価高による維持管理コストの増大は、公共的、公益的な役割が高まる土地改良区の運営に深刻なダメージを与えています。

また、琵琶湖総合開発で造成された農業水利施設の多くは老朽化が進行しており、埼玉県八潮市での道路陥没事故は他人ごとではなく、より一層着実な保全更新対策が求められています。さらに、農業競争力の強化に向けスマート農業の導入に資する農地の大区画化や自然災害リスクに備えた防災・減災対策が喫緊の課題となっています。

農山村においては、高齢化等により集落機能が急速に低下しており、豊かな資源を持つ農山村を健全な姿で次世代に引き継ぐためにも、地域の共同活動に対する安定的な支援が必要です。

こうした厳しい現状を打破し、食料安全保障の強化や人口減少社会においても持続可能な農業農村を実現するためには、地域のニーズに応える農業農村整備事業予算を確保し、新規地区の採択を含めた計画的な事業推進により、農業・農村の発展に向け、我々土地改良区等がしっかりと役割を果たしていくことが重要と考えています。

こうしたことから、令和8年度の予算編成に際し、次の事項について特段の御配慮をお願いします。

令和7年8月4日

滋賀県土地改良事業団体連合会
会長 家森茂樹

国営農業水利事業滋賀協議会
会長 太田利貞

要　望　事　項

1. 農業農村整備事業の積極的な推進と資材高騰等を踏まえた関係予算の拡大

- 1) 農業収益力の抜本的向上や食料安全保障等を支えるため、農地の大区画化や地震・豪雨対策など地域農業を未来に引き継ぐために必要な農業農村整備事業の令和8年度当初予算の拡大
- 2) 施設の老朽化や防災・減災対策にきめ細かく対応できる関係事業（県単独小規模土地改良事業等）の十分な予算の確保
- 3) 計画的な事業推進を確保できる県の執行体制の充実・確保

2. 日本型直接支払制度の円滑な推進

「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」や「中山間地域等直接支払交付金」にかかる安定的な財源の確保

3. 水土里ネットの運営基盤の強化と防災体制の強化

- 1) 電気代の高止まりなど厳しい環境が続く中、公益的役割が高まる農業水利施設を健全に保全するため施設の維持管理に対する支援の強化
- 2) 農業用水の配水制御等に欠かせないＮＴＴ専用回線等の廃止に対し、期限までに対策工事が完了するために必要な財源の確保
- 3) 防災・減災、国土強靭化対策を迅速かつ着実に推進するため、機能診断や実施計画策定をはじめとした地域のニーズに応える定額助成の延長および十分な予算の確保
- 4) 中小規模の土地改良区を対象とした合併など、土地改良区の運営基盤強化に対する指導および支援の充実
- 5) 水土里ビジョンの計画的な策定に向け、制度趣旨や内容が市町やＪＡなど関係機関に十分浸透し、地域の話し合いが円滑に進むための強力な指導、助言
- 6) 「ため池管理保全法」及び「ため池工事特措法」の着実な実施を図るため、ため池サポートセンターが行う活動に対する安定的な支援の継続

4. 地域の実情に応じた事業の推進

- 1) 国営農地再編整備事業「東近江地区」の着実な推進と国営総合農地防災事業「近江東部地区」の早期事業着手に向けた強力な支援
- 2) 承水溝や排水機場等の排水施設の更新整備など、機能低下した干拓施設等の計画的な整備に対する支援